



配信：日本グリーンハウスクリーニング協会

http://www.j-ghca.net E-mail:info@j-ghca.net TEL.06-6323-9811 FAX.020-4665-2167

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島 1-17-5-947 株式会社コスモ88内

NO. 6

20160323

花粉症の人に教えてあげてね

毎月、アトピー・アレルギーの方たちを対象に「重曹が痒みや炎症になぜ有効なのか」、その科学的な理論と実証例をセミナーで発表し、地域貢献活動として取り組んでいるワンラップコート鶴の木（東京都大田区）の玉川広志さんから花粉症について超重曹が役に立つという情報をいただきました。花粉症の時期で苦しんでいる人が多数おられると思い、レポートにしました。多くの人に朗報となるのではないのでしょうか。いただいた内容をまとめてみました。ご覧ください。

皆さん、こんにちは。ワンラップコート鶴の木の玉川です。私は地元鶴の木でセミナーを行なって1年以上になります。セミナーを通じていろいろな方と知り合うことができました。そのうちのお一人にマクロビオティック料理教室の先生がいます。最近、その先生から「花粉症の人に教えてあげてね」というお便りをいただきました。昨年要望があって料理教室でセミナーを行ないました。生徒さんが聞く中、重曹の炭酸塩システムと、それをイオン化し強化した超重曹について、研究開発の歴史からその機能やどのように使われているかまでお話ししました。



鶴の木セミナー

今回、いただいた先生からのお便りにはちょっと驚きました。というのは、思いもよらなかった内容、「花粉症の人に教えてあげてね」だったからです。重曹の力を強める（超重曹）と、痒みを止めたり、炎症の肌を回復させたり、お風呂の塩素を消したりする機能が強く顕れます。そのことはニュース炭酸塩システム第2号にも発表しています。しかし、花粉症に使った事例は初めて聞きました。鼻がムズムズしてきたら鼻の下部分に超重曹を塗る。また、目が痒くなってきたら瞼や目の周囲に塗るだけだそうです。それだけで痒みやムズムズが随分軽くなるといいます。このことを発見したのです。この時期、非常に多くの方が花粉症で苦しんでいます。その人たちにぜひ、この情報を「教えてあげてほしい」というお便りだったのです。これはとても嬉しいお便りです。

○編集部より

この情報を早速友人に知らせたところ、「よく教えてくれた」と感謝されました。花粉症、アトピー、鼻炎などのアレルギー反応はみな同じメカニズムで発症することが明らかとなっています。アトピーの痒みや炎症を止めるものは花粉症にも有効だというのは当然だといえます。このメカニズムの詳しい説明は各地のセミナーでお話しします。ぜひ、お聞きください。

○アトピー、虫刺され、花粉症などの「痒み・炎症」現象はみな共通しているものがあります。重曹の炭酸塩システムはそれに有効に働きかけてくれるのです。

超重曹（Stylish GREEN）は重曹のエネルギー高めたイオン液です。

● サンプル請求・お問合せは、上記メール、FAXにてお受けしています。

○セミナーは各地で行なっています。協会HP <http://www.j-ghca.net/> をご覧ください。

